

碧空

へきくう ~頂の上の青~

帯広市立帯広第四中学校 学校だより No.10
令和3年 7月21日発行 校長 春山 俊裕

教育テーマ「4Team 4cus」~雪中四友~
今年度の重点 ~ Not one ! ~
*一つじゃない *一人じゃない *一度じゃない

自分を律し、自分を信じ、目標に立ち向かう夏休みに！

71日間の1学期が本日で終了します。皆さんにとってこの1学期はどんな学期でしたか？物事を一方向ではなく、様々な角度から見つめることはできましたか？一人ではなく、仲間とともに何かを成し遂げることの喜びを感じることはできましたか？一度の成功に奢らず、一度の失敗にくじけず、何度でも挑戦する心意気をもつことはできましたか？皆さんにとってこの1学期が「Not one」の1学期であり、明日からの夏季休業もまた、色々なことと主体的に向き合い、「Not one」の良さが実感できる日々であれば素敵だなと思っています。そこで、皆さんに有意義な夏休みを過ごしていただくため、今日は、古代中国の「後漢」という時代にあったお話から、「天知る 地知る 我知る（人知る）」という言葉について紹介します。こんなお話です。



楊震です。実は生活は、わりと苦しいんです。

ある役人が、自分の立場を高めるため、国の有名な政治家「楊震（ようしん）」に贈り物（金品）をもって家を訪ねます。楊震は受け取ることを拒みますが、役人は、「誰も見ていないのだから誰も知らないことです」と言います。すると楊震は「天の神と地の神と、そして、私とあなたが知っています」と言って、その贈り物を突き返しました。

この話から、「天知る 地知る 我知る」という言葉は、「隠し事や悪いことは、必ず発覚する」という戒めの言葉として使われます。誰にも知られていないと思って悪いことをしても、天の神と地の神がそのことを見ているし、万が一にも天と地が見過ごしても、私がそれを知っている。あなた（相手）もまたそれを知っている。だから、何かを秘密にしたり、悪いことはできませんよ、ということです。夏季休業に入る前に、このような話をするという事は、まるで皆さんが、休業中に秘密の行動をとったり、何か悪事をはたらいたりするのは？と心配しているように思えるかもしれませんが、そうではないのです。ですから、休業前にありがちな校長からのお説教だとは思わないで下さい。私がこの「天知る 地知る 我知る」で本当に伝えたいことは別にあるのです。それは、天や地や自分自身が知っていることは、何も「悪事だけではない」ということです。皆さんの中には、一学期中、人知れず努力をしてきたのに思うような結果が出せず、自分を否定的に考えてしまった人はいないでしょうか？確かに、結果が伴わないと焦りや苛立ちが大きくなります。あきらめてしまいたくなる気持ちもわかります。しかしそれは、求める価値が高いからこそ、手にするまでの道のりが険しいのだと考えることもできます。大切なことは、コツコツと地道に努力を積み重ねてきた「自分」は、「我」が一番よく知っているということであり、そんな自分を誇りに思うことです。それは、のちに大きな自信につながり、いつの日か強い力に変容します。努力は誰かに見てもらうためにするものではありません。人が見ていようが見ていまいが関係なく、常に目標に立ち向かい努力を続けること。これこそが私の伝えたい「天知る 地知る 我知る」の解釈です。どうか、ポジティブにとらえ直した「天知る 地知る 我知る」を胸に、夏休み中も毎日の小さな努力を怠らず、自分を律し、自分を信じ、有意義な時をお過ごし下さい。ではまた、2学期の始業式にお会いしましょう。

<第1学期終業式 校長式辞>

保護者の皆様へ

1学期間中の様々なご支援、ご協力に心から感謝を申し上げます。おかげさまで、大きな事故などもなく、無事に1学期を終え、明日から夏季休業に入ります。

休業中の生活心得については、学年集会などを開き指導確認しておりますが、ご家庭のご協力も不可欠です。特にお願いしたいことは、

帰宅時間や外出先の確認 スマホ等の利用状況 金銭管理 交通安全 どうぞよろしく申し上げます。



<バスケットボール部>

(男子部) **準優勝**
 2回戦 帯広第四 65-50 帯広第八
 準々決勝 帯広第四 91-29 札内東
 準決勝 帯広第四 60-46 帯広緑園
 決勝 帯広第四 50-57 帯広西陵

(女子部) **第3位**
 2回戦 帯広第四 71-43 士幌中央
 準々決勝 帯広第四 67-55 帯広第八
 準決勝 帯広第四 48-86 帯広第一

<ソフトテニス部>

(男子部)
 団体戦
 1回戦 帯広第四 3-0 中札内中
 2回戦 帯広第四 0-3 八千代中
 個人戦
 2年 山村侑大・山本皓哉ペア ベスト16
 3年 横溝幸輝・廣田理人ペア ベスト32
 3年 大谷憲也・殿内 匠ペア ベスト32
 2年 工藤悠雅・池末碧月ペア ベスト32

(女子部)
 団体戦
 1回戦 帯広第四 3-0 芽室西
 2回戦 帯広第四 1-2 帯広第一

<卓球部>

(男子部) **団体 準優勝**
 予選Aブロック 1勝1敗 2位通過
 決勝T
 1回戦 帯広第四 3-0 帯広南町
 準々決勝 帯広第四 3-2 音更中
 準決勝 帯広第四 3-1 帯広翔陽
 決勝 帯広第四 2-3 帯広西陵
 個人戦
 2年白川 燈太 ベスト16
 3年曳沼 和浩 ベスト32
 2年高山 太一 ベスト32

(女子部) 団体 予選ブロック3位
 帯広第四 2-3 帯広南町
 帯広第四 2-3 上士幌

<柔道> 7/4実施
 (男子個人50kg級)
2年 三嶋 峻資 準優勝

第36回全十勝写真公募展 (NPO+勝文化会議)

<学生部門>
 作品名「光差す枝先」 特別賞
3年 長尾 京弥
 (緑が丘公園にて撮影)

心からの拍手を贈る



<令和3年度北海道中学校体育大会出場者> *全競技無観客開催

(剣道部) 7/31~8/1 <釧路市> 3年内野清雅 3年小野大了 3年井上華花
 (陸上競技部) 7/27~28 <帯広市> 3年石井克典 3年竹内快湜 3年三谷春剛
 2年小森世良 2年三井蒼士 3年武田悠里 3年早坂凌誠
 (水泳) 7/23~25 <帯広市> 3年笹谷琉惺

第1回避難訓練 (7/16:学年別) 実施

今年もまた、学年別での実施となりましたが、1学期中に、「地震→火災」想定回避難訓練を実施することができ、良かったなと思っています。今回の訓練の目的は、下記の2つ。どの学年も十分に達成されたと判断します。大きな揺れの際は、机の下で身を守り、揺れがおさまってからは、決められた避難経路に沿って速やかに避難する。訓練に真面目に参加する気持ちが強いがため、どうしても走って避難してしまいたくなりますが、集団で避難する時は走りません。本当の災害時に役立つことは、訓練で身に付けたこと以外にありません。次回も真剣に取り組みましょう。



備えよ常に!

目的1:避難経路を確認する 目的2:慌てず、しかし、速やかにグラウンドへ避難する